

502	病気見舞い 病人の家族を見舞う
<p data-bbox="1098 427 1278 1323">本日のお電話で、お母様のご容体があまり芳しくないことを伺い、ご心配申し上げます。このところ昼間お電話をしてもいらっしやらないので、どうされたかと思っておりますが、毎日病院にご看病にいらしていたのですね。</p> <p data-bbox="1002 427 1082 1323">電話でお声を聞くかぎり、あなたもかなりお疲れの様子ですが、丈夫でしょうか。</p> <p data-bbox="810 427 986 1323">伺いますれば、お母様のご担当医は名医と評判の高い方ですから、お母様のことはあまりご心配しすぎず、安心してお任せになるぐらいのお気持ちを持たれほうがよいと存じます。ご看護の疲れとご心配のあまり、今度はあなたが倒れてしまったら大変です。</p> <p data-bbox="715 427 794 1323">一日も早くお母様が回復に向かわれ、あなたとご家族様のご心痛がいただけることを、心よりお祈り申し上げます。</p> <p data-bbox="619 427 699 1323">ご近所であれば少しでもお役に立てますのに、遠方ゆえままなりませ</p> <p data-bbox="523 427 603 1323">ん。</p> <p data-bbox="523 427 603 1323">来週あたり、もしご迷惑でなければお見舞いに伺いたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p> <p data-bbox="475 461 507 992">まずは書面にてお見舞いまで申し上げます。</p> <p data-bbox="475 1211 507 1294">かしこ</p>	